



ワンステージ上のGT3へ。

996シリーズから始まり997シリーズへと受け継がれたGT3シリーズですが、996はすでに10年以上が経過し経年劣化と走行距離の増加により、様々なメンテナンスが必要となってきています。これらのGT3シリーズについて、当社にはこれまでのサーキットテストや整備経験から得られた膨大なノウハウが蓄積されています。996GT3、997GT3系にお乗りのお客様、当社ではメンテナンスやチューニングのメニューについての的確なアドバイスを行えますので、いつでもご相談ください。

Brake [ブレーキ]



▼メンテナンス

使用限度を向かえたブレーキパッドやローターの交換は当然ですが、ブレーキキャリパーのオーバーホールも必要です。ゴム製部品のダストブーツやピストンシールなどは熱で劣化しブレーキフィリングに大きく影響します。

▼サーキット

RDD ブレーキローター
KAZI・フロム ブレーキローター + パッド
PFC ブレーキローター + パッド
ステンメッシュブレーキライン
エンドレス RF650 ブレーキフルード

Drivetrain [駆動系]



▼メンテナンス

走行を重ねるとミッションやクラッチの劣化はシフトフィーリングに直に影響を与えます。クラッチのキレが悪くなるとギヤが入りづらくなりギヤやシンクロを傷めるので、早めの対処がコストの削減になります。またオイル類の管理も非常に大切です。

▼サーキット

ARUGOS ツインプレートクラッチ + 軽量フライホイール
クイックイフト + ロングシフトノブ
純正 4.0 ファイナルキット
カップカー用シフトケーブル

Engine [エンジン]



▼メンテナンス

エンジンオーバーホールの時期に決まった指標はありませんが、10万キロ近辺になるとパワーダウンなどの具体的な症状が出ることがあります。当社では圧縮比の測定やファイバースコープでのシリンダー内検査などを行ったうえで、オーバーホールのご相談に応じます。またサーキット走行などでオーバーレブの経験のある方は早めの点検をオススメします。

▼サーキット

デジテック ECU チューニング
K&N スポーツエアクリナー
エンジンバランス取り、吸排気系ファインチューニング with 東名エンジン
アクラボヴィッチ フルチタンマフラー
オリジナル ステンレスマフラーパイプ

Suspension [サスペンション]



▼メンテナンス

サスペンションは早ければ2万キロ程度、遅くとも6万キロ程度で交換をオススメします。このくらいの距離になると、ダンパーの劣化が見られます。純正装着のビルシュタインをオーバーホール(996シリーズ)するか、997シリーズではPASMを外し純正ベースでセッティング変更するか、クアンタムやSACHS、KWなど社外品に交換するかの選択肢があります。

▼サーキット

ビルシュタイン純正ベースセッティング変更
クアンタムサスペンションキット
SACHS サスペンションキット
KW サスペンションキット
RSS ピロポールサスペンションアームキット

Others [その他]



▼メンテナンス

その他、当社で経験している定期劣化パーツです。
ラジエターリザーバータンク
ドライブシャフトブーツ
エンジンマウント
ミッションマウント
プラグ、ダイレクトイグニッションコイル
ウインドウレギュレーター
灯火類



▼サーキット

・ホイール
BBS / TWS / RAYS
・S タイヤ及びラジアルタイヤ
ハンコック VENTUS
トーヨー R888
クムホ V700
その他各種
・空力パーツ
GT3 前期用カーボンカナード
GT3-RS リヤウイング用ウイングエクステンション
チャンピオンモータースポーツカーボンディフューザー

最新情報はみんなカラブログから

<http://minkara.carview.co.jp/userid/657953/blog/>

CREF days

検索

ご相談はメールまたはお電話にて

✉ info@cref-ms.jp

☎ 045-938-6809

CREF
MOTOR SPORT

クレフモータースポーツ
〒224-0053
神奈川県横浜市都筑区池辺町4705

TEL : 045-938-6809
FAX : 045-938-6810
E-mail : info@cref-ms.jp

www.cref-ms.jp

※パーツは『みんなカラ+ショッピングコーナー』にて購入可能です

www.protectionfilm.info

Yes! PPF